

# 杵築市緊急財政対策の概要

## 財政悪化の要因

- ① 少子高齢化、貧困対策等社会保障経費の増加：約1億5,200万円(H26-H30比較)
- ② 一部事務組合(ゴミ処理、葬祭場、し尿処理、消防等)負担金の増加：1億8,800万円(H26-H30比較)
- ③ 職員数増による人件費の増加：約1億9,800万円(H26-H30比較)
- ④ 地方交付税歳入の減少 3億5,500万円(H26-H30比較)
- ⑤ 合併後実施してきた大型事業に係る公債費、維持管理費の負担増

## 緊急対策の目標

- ① 財政調整基金に頼らない財政構造の構築
- ② 令和4年度末における財政調整基金残高が10億円以上になることを目指す

## 実施期間

2020(令和2年)から2022(令和4年)まで【3カ年】

### ① 人件費の削減 (目標額：△4.5億円)

- ・組織の見直しと職員の適正配置
- ・特別職、一般職の給与カット
- ・超過勤務手当の縮減等

### ② 投資的経費の削減 (目標額：△0.5億円)

- ・令和2年度以降実施予定事業の一時凍結等

### ③ 公債費の圧縮 (目標額：△1.6億円)

- ・令和元年度、2年度に繰り上げ償還を実施し、令和2年度以降の公債費を圧縮

### ④ 繰出金の見直し (目標額：△0.8億円)

- ・特別会計の廃止、特別会計及び公営企業会計への繰出金の減額

### ⑤ 事務事業の見直し (目標額：△3.0億円)

- ・市民生活への影響度、緊急度等を考慮のうえ見直し基準を定めたうえで、公共施設の廃止を含む全事業の見直しを実施

### ⑥ 歳入の確保 (目標額：0.9億円)

- ・市税徴収率の向上と市有地の売却
- ・CATV利用料の改定、ふるさと納税の増額